



# さくら湖だより



## 三春ダム見学

澄み切った秋空のもと、流域の小学生をはじめ、県内外からも多くの方が三春ダムの見学に訪れ総合的な学習の場として利用されています。



三春ダムからの  
お知らせ

## さくら湖自然環境フォーラム2008 開催

とき:10月13日(月)体育の日

9:00~16:30

第1部:バス・バスターズ in 三春ダム

場所一滝の平野外劇場(滝桜駐車場)

- ・環境調査体験会(釣り、網での捕獲)

第2部:さくら湖自然環境フォーラム

場所一さくら湖自然観察ステーション

- ・小学生の研究発表
- ・外来種に関するパネルディスカッション等



昨年の パネルディスカッションの様子

「さくら湖水源地域ビジョン」が平成18年2月に策定され、平成19年度からはビジョンを実行するための組織として、「さくら湖流域協働ネットワーク」の設立に向けた取組みが始まりました。

平成20年8月27日(水)に、さくら湖自然観察ステーションにおいて、さくら湖流域協働ネットワーク設立総会が開催されました。

設立総会には、流域住民や関係自治体、行政関係者26名が出席し、理事長に選出された皆川久仲さんがさくら湖流域協働ネットワークの設立を宣言しました。今後、流域一斉でゴミ拾いを行う「さくらの里クリーン作戦」やさくら湖流域協働ネットワークの愛称や会員の募集を行う予定です。

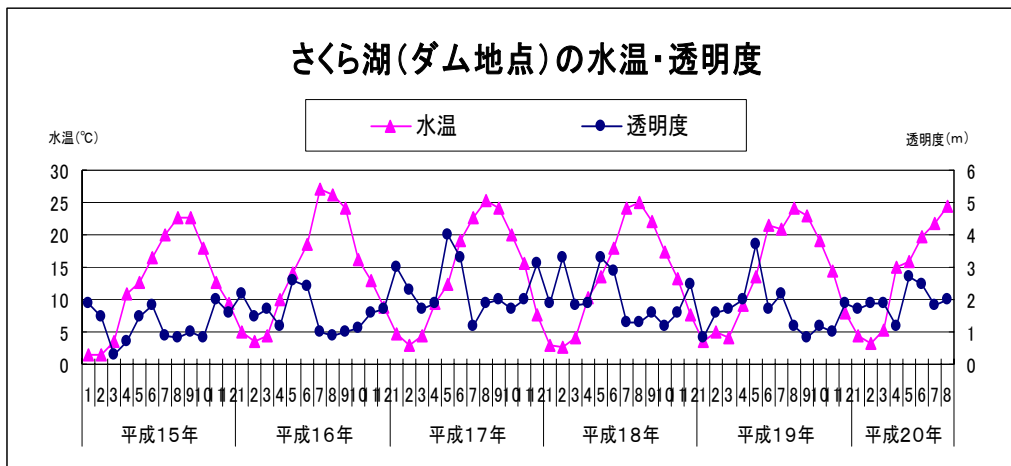
さくら湖水源地域ビジョンのコーナーは今回で終了し、次号からはさくら湖流域協働ネットワークからのお知らせを掲載していきます。



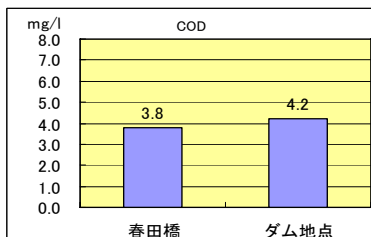
さくら湖流域協働ネットワーク設立総会の様子

## 水質の状況 (平成20年8月27日現在)

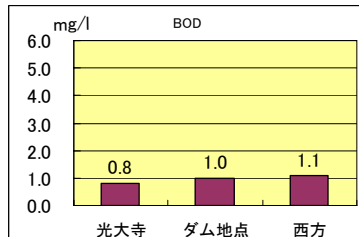
### さくら湖(ダム地点)の水温・透明度



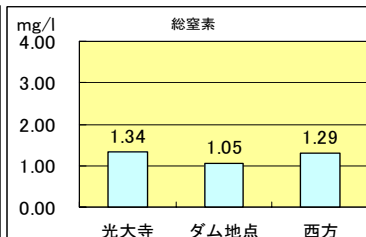
※透明度の高い湖 摩周湖(北海道) 28m (H3環境庁)



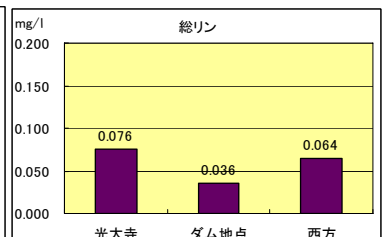
■COD(化学的酸素要求量)  
コイ・フナ類が生息するためには5mg/ℓ以下が適当とされています。  
※全層平均値



■BOD(生物化学的酸素要求量)  
大滝根川では2mg/ℓ以下とされています。また、コイ・フナ類が生息するためには5mg/ℓが適当とされています。



■総窒素  
一般に窒素が0.15mg/ℓあると富栄養化するとされています。



■総リン  
一般にリンが0.02mg/ℓあると富栄養化するとされています。

### 三春ダムからのお知らせ

三春ダムでは、皆様のご意見や情報の提供をおまちしています。

郵便またはFAXで

〒963-7722 福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内 403-4

国土交通省 三春ダム管理所 FAX 0247-62-3170

ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/miharu/>



■郡山東ICから車で約15分

■郡山駅から車で約20分

■三春駅から車で約10分

お願い

ダム下流では、ダムからの放流によって水位が上がる場合がありますので、釣り、水遊びなど河川を利用される方は、気象情報・放流情報に十分注意をお願いします。